

『ならはスポーツクラブ』からのお知らせ

軽登山教室で岩手県・八幡平へ登ってきました！

4月より活動を再開した軽登山教室で、初の宿泊での登山を実施しました。

10月12日午後10時、総勢27名を乗せた夜行バスがいわきを出発。翌朝はあいにくの雨の中、岩手・秋田県境の「焼山」を越え玉川温泉へ下るルートに挑戦しました。色づいた木々の間、所々硫黄の臭いが立ち込める登山道を歩いてたどり着いた玉川温泉では、大勢の人に混ざり、野天の岩盤浴を体験し、その日は「秘湯の宿 燕ノ湯」へ泊。疲れた体に山の恵みたっぷりの食事と白濁したお湯で心身ともに癒されました。

2日目は早朝から絶好の登山日和。前日の雨で道は悪かったですが、指導者の適切な対応により、点在する湖沼をめぐりながら、紅葉に彩られた八幡平を堪能しました。



焼山噴火口



玉川温泉で岩盤浴



八幡平頂上を目指して

研修会報告

去る9月30日、福島市で開催された総合型地域スポーツクラブ・フォローアップセミナーに事務局3名が出席しました。被災による避難中に、生涯スポーツを通じて健康と心をつなぐというスポーツクラブの原点に帰ることの大切さ、また今できる最大限のクラブ運営の在り方を改めて考える機会になりました。

さらに10月12日、柳津町で開催された「うつくしま総合型スポーツクラブユニオン交流事業」のシンポジウムで、遠藤ノブ子ゼネラルマネジャーが福島県の代表として講師を務め、ならはスポーツクラブが被災を受け、活動をスタートさせた過程から現在の活動状況を報告しました。

今後もこうした機会を活用し、全国へ展開されている総合型地域スポーツクラブの運営の一助となる先進的活動に取り組んでいきたいと考えています。皆さんのご参加をよろしくお願いいたします。



■申込・お問い合わせ：ならはスポーツクラブ事務局 ☎ 0246-23-7900（月～金 9時～5時）
E-mail: sports-n@town.naraha.lg.jp

【楢葉町関係連絡先一覧】

楢葉町災害対策本部

くいわき出張所(いわき明星大学 大学会館内)>
〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野3丁目3-1
☎ 0246-46-2551

0120-562-171 (フリーダイヤル)
FAX 0246-46-2553

E-mail naraha@town.naraha.lg.jp

<会津美里出張所> ※日直なし

〒969-6164 福島県大沼郡会津美里町字本郷道上1
☎ 0242-56-2155 FAX 0242-56-2188
E-mail misato-n@town.naraha.lg.jp

<楢葉町役場現地> 9:00～16:00

☎ 0240-25-2111 FAX 0240-25-1100
◎各出張所の閉庁日は、土曜日・日曜日・祝日
[日直により対応/8:30～17:15]

仮設住宅でラジオ体操が始まりました！

いわき市内郷白水仮設住宅において、10月からラジオ体操が開始されました。ラジオ体操は住民の健康増進とコミュニケーションの充実を目的に、朝9時30分から行われており、体操後には集会所でお茶を飲みながら情報交換などをしています。また、いわき市小名浜・林城八反田仮設住宅においてもラジオ体操がスタートしました。

冬季に向け、運動をする機会が減りがちとなります。部屋にこもらず健康維持に留意して過ごしましょう。

■お問い合わせ先：

いわき出張所
生活支援課 仮設住宅係
☎ 0246-46-2551
(内108)



広報ならは

号外
11月号
(第18号)
2012.11.12



水稻試験栽培による稻穂(下繁岡地内)

〈主な項目〉

- ・会津美里ふれあいウォーク2012 P 1～P 2
- ・楢葉町に鮭が帰ってきました！ P 3
- ・水稻試験栽培を坪刈り P 4
- ・復興への要望活動 P 5
- ・楢葉町からの各種業務等のお知らせ P 6～P 28
- ・楢葉町公共施設等モニタリング調査実施結果 P 29～P 32

会津美里ふれあいウォーク2012



1,000名を超える参加者のみなさん

会津美里ふれあいウォーク2012へ参加

10月20日㈯、会津美里町において、ふれあいウォーク2012が開催されました。

「天海大僧正誕生の地 あいづみさと路を歩こう」と題されたこのイベントは、被災後に楢葉町を受け入れていただいた会津美里町への事業協力として、楢葉町で開催していた「歩こう会」を会津美里町で開催することにより、ウォーキングをとおして健康になろうとの趣旨で昨年からスタートしたものでした。

ウォーキングコースは、会津美里町出身で、徳川家康など徳川3代に仕えた天海大僧正ゆかりの場所の龍興寺や、文殊院清龍寺、伊佐須美神社を巡る10キロコースのほか、野口英世の母シカが願掛け



法用寺三重塔

参りをした中田観音を通る5キロコース、3キロの計3コースが設定され、町内に数多く点在する歴史的建造物を巡りながら、会津美里町の魅力を存分に感じてもらおうと楢葉町からも約100人の方が参加しました。

当日は、秋晴れ的好天に恵まれ、まさにウォーキング日より。ウォーキング後には、楢葉町振興公社による「マミーすいとん」が振る舞われ大好評でした。



吉田さん（後列左から2番目）とお仲間のみなさん



観光ガイドから龍興寺の説明を受ける



中田観音

笑顔！笑顔！会場でのひとこと！

吉田良子さん（下小塙字町）

いわき市上荒川仮設からお仲間6名でご参加の吉田さん。「会津には避難しなかったけれど、会津美里町の文化に触れる絶好の機会として昨年も参加しました。昨年はあいにくの雨で残念でしたが、今年は快晴でとてもうれしい。会津は空気がおいしく食べ物もうまい！このイベントで楢葉町の方々にお会いできると思って参加しました。今日一日、楽しんで過ごします。」とにっこり！



檜葉町に鮭が帰ってきました！



アクアマリンふくしまで検査します



合わせ網による捕獲

檜葉町にサケの遡上がピークを迎えています。10月上旬から故郷檜葉町の木戸川・井出川を目指してきたサケの第1陣が確認され、下旬には遡上が本格化。かつては1河川あたりの捕獲数全国第1位に輝いた私たちの木戸川は、毎年10万尾前後の漁獲高を誇っていました。現在は、木戸川漁協前のやな場は津波により流されたため、上小塙の取水堰まで上がっている状況です。

サケは、放流から海で数年かけて大きくなり、また産まれた川に戻る母川回帰習性があります。昨年に引き続き、本年度も稚魚の放流ができないとすると、これまで築いてきたサケ事業に大きな影響が懸念されることから、警戒区域が見直された本年度、木戸川漁協は福島県から特別採捕許可を得て、放射線量測定を目的にサケを捕獲し、アクアマリンふくしまにて専門的な検査を行い、安全性を確認した後に人工ふ化などのサケ事業の再開を目指します。

水稻試験栽培を坪刈り



田の5地点から刈取り



屋内乾燥させメッシュシートで被います

今年6月、放射性物質に係る米の安全性と今後の営農再開が可能かを検証することを目的に、町内の主要な水田10ヶ所において、放射性物質移行検証のために試験圃を設置しました。あらかじめ放射性セシウムを吸着する「ゼオライト」を散布した土地と散布しない土地に分けた水田で、例年と同じ手法、同じ手入れをし、収穫時期となった10月15日、たわわに実ったイネの刈取りを実施しました。

田の四隅及び中央の5ヶ所から刈取り取ったイネは、JAふたば檜葉支店の低温倉庫内で乾燥させ、福島県農業総合センターにて試料を作成した後に、東京大学でセシウム含有量を調査する流れとなっています。年度内に出る放射性物質の移行状況結果を踏まえ、今後の営農再開に向けた判断基準とする予定です。

また、次年度以降についても、試験栽培を継続しながら、営農再開に向けた取り組みを展開していくきますのでご理解をお願いいたします。

注今回刈り取ったイネは全て廃棄処分いたします。

■お問い合わせ先：

いわき出張所 産業振興課 農政係

☎ 0246-46-2551 (内205)



刈取り前の田

復興への要望活動



平野復興大臣へ要望



細野政調会長へ要望



安住幹事長代行へ要望

10月17日～18日、町の復旧復興への課題を整理し、中央省庁へ要望活動を行いした。

先月、楢葉町にて野田首相や自民党安倍総裁などへ要望書を提出しましたが、視察を受けるのみではなく、町から訪問し大臣及び事務方の方々へも課題を理解してもらうことが目的です。

17日（水）には、復興庁を訪れ、平野達男復興大臣と面会し17項目の要望書を手渡しました。

要望書では、楢葉町の復興・再生に対する国の総力をあげた支援をお願いし、具体的には総合医療施設の整備、最先端技術関連産業の集積、廃炉関連機関の立地、損害賠償の完全実施と長期的な生活支援の実施、徹底した除染の実施と廃棄物の処理など、町民が安定した生活を取り戻すための施策について要望しています。

政府や中央省庁に実際に足を運び、一貫した要望をし続けることで、楢葉町の問題を国の問題として認識してもらい、目に見える形として国を動かす最大の近道と信じ、今後も継続して要望等の活動を行って参ります。

双葉警察署臨時庁舎開所

10月12日（金）、福島県警双葉警察署が「道の駅ならは」に拠点を移し、開所式が開催されました。双葉警察署はこれまで、川俣署に仮庁舎を置き業務を行っていましたが、楢葉町が8月に警戒区域から避難指示解除準備区域に再編されたことから、警察官約50名が常駐し、双葉郡南部を中心に警戒活動や事件、事故へ24時間体制で対応しています。

臨時庁舎では、生活安全、刑事、交通、地域のそれぞれの係を設け、また、毎週火・木曜日（祝日を除く）に限っては車庫証明や道路使用許可などの申請も受け付けております。



訓示を受ける署員



町内警らへ向かう20台のパトカー



■お問い合わせ先：

双葉警察署 総務課

☎ 0240-25-1500



福島県警察本部から行方不明者捜索に関するお知らせ

東日本大震災から2回目の秋を迎ましたが、県内においては今なお211名の方が行方不明となっています。

県警では、現在も沿岸部の捜索を毎日実施しているほか、消防・海上保安庁等関係機関と連携し、毎月潮位の差が最大となる大潮の時期に合わせ、沿岸部の特別捜索を実施しております。

これからも行方不明者の早期発見のため、継続して捜索活動を行っていきます。

「ここを重点に探してほしい。」といったご意見、ご要望などがご家族の皆様からございましたらご遠慮なく連絡願います。

福島県警察本部 災害対策課 ☎ 024-523-5811
双葉警察署（川俣署内） ☎ 024-566-3156
双葉警察署臨時庁舎 ☎ 0240-25-1500

双葉郡浪江町請戸地内の状況



平成23年4月中旬



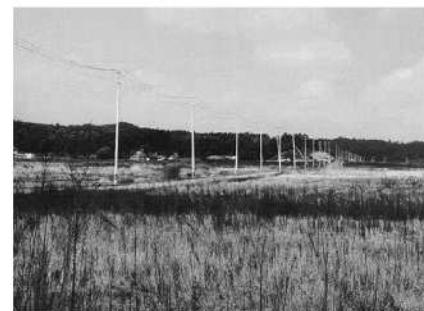
南相馬市小高区井田川の状況



平成23年5月上旬



現在



現在

楢葉町除染作業員による自主防犯パトロール隊始動

10月23日㈫、双葉警察署臨時庁舎にて、楢葉町内で除染作業をしている前田・鴻池・大日本土木特定建設工事協同企業体（以下JV）の作業員8名が同町の防犯パトロール隊として委嘱されました。

JVは、環境省から除染作業を請け負っており、7月から自主的に町内パトロールを行っています。パトロールに関する講習を受け、今後、青色回転灯を装備したパトロール車2台を11月（予定）から活用し、作業現場の行き帰りなどに町内を見回りし、不審者などを発見した際は速やかに双葉警察署に通報いたします。



JV防犯パトロール隊

PM4（PMフォー）ライトオン運動!!



例年、秋から年末にかけて、日没時間が早まるため、交通事故が増加します。特に午後4時から午後7時の時間帯に、横断歩行者等が被害となる事故が多発する傾向があります。

この時期の交通事故防止対策として、車のドライバーは、午後4時になったらライトを点灯して薄暮時の事故防止に努める運動をPM4（ピーエムフォー）運動といいます。また、夜間の運転時にはライトの上向き・下向きのこまめな切替えを意識し、交通事故防止にご協力ください。

いわき・会津美里出張所窓口にタスキ反射材を準備しています。無料で差し上げておりますので必要な方はご活用ください。

1. 実施期間 平成24年11月1日㈭～平成25年2月28日㈭
2. 重点事項 ・午後4時を目安とした早めのライト点灯
・ライトのこまめな上下切り替え
3. 推進機関 福島県 福島県警察本部 福島県教育委員会 福島県交通対策協議会
楢葉町 楢葉町交通対策協議会

■お問い合わせ先：いわき出張所 環境防災課 防災交通係 ☎ 0246-46-2551 (内214)

携帯電話からの『119番通報』が急増しています!!

避難先から緊急通報をする場合、土地勘がなく救急車や消防車を要請できない場合があります。その際、携帯電話からの通報は、場所の特定が命となります。一般的な電話からの通報は、発信地表示システムが使えるため指令室で場所の特定ができますが、携帯電話の場合は場所の特定ができません。携帯電話からの通報は下記の点に注意してください。

☆携帯電話からの119☆（※ほとんどの場合最寄りの消防署基地局に繋がります。）

- まずは、落ち着いてダイヤル「119」
- 通報者：火災ならば→「〇〇〇が、燃えています。」

救急ならば→「交通事故で、けが人がいます」などと簡潔に！

通報者：場所がわからない場合

- 近くの目標物を教えてください。（学校、公民館、店舗、コンビニ、ビルなど）
- 方向については、東西南北で答えるとよりわかりやすく伝わります。

※例えば、「〇〇学校から東の方へ100mぐらい行ったところが燃えています。」

通報者：土地勘がなくどう答えてよいかわからない場合

- わかる人に代わるか、わかる人に聞いてください。

通報者：近くに民家も目標物もなく、自分のいる場所がわからない場合

- 自分自身がどこからどこへ向かっているのか教えてください。

通報者：ナビを読んでください

- 車の場合にはナビゲーションの情報を伝えてください。

通報者：携帯電話からの通報は場所の特定が命

- 「あわてず、あせらず、的確に」伝えられるよう場所を想定して練習してください。

3. 誰に助けが必要か教えてください。およその年齢・性別・人数を聞かれます。

- その人は意識ありますか？呼吸をしていますか？火災の様子はどうですか？

4. あなたの携帯番号を教えてください

- 指令員はあなたの携帯電話へ連絡し、指示や災害の様子を詳しく聞くことがあります。
- 電源は切らないでください。

5. 救急車・消防車が到着するまでに・・・

- 通報してから消防が到着するまであなたに行ってもらいたいことがいくつかあります。

○負傷者を安全な場所に移動してください。

○もし呼吸がなかったら、人工呼吸・胸骨圧迫を実施する。

○励まし、安心させてください。

守って欲しい119番マナー

最近、下記の119番通報が増加し、困っています。

『〇〇病院へはどうやって行ったらいいの？』『夜に診てくれる病院を教えて』

『サイレンが聞こえるけど何かあったの？』など。

緊急でない通報は、本当に深刻な緊急事態への対応を遅らせることになります。

■お問い合わせ先：いわき出張所 環境防災課 防災交通係 ☎ 0246-46-2551 (内214)

国・県義援金（第2次）配分のお知らせ

国・県義援金（第2次）の4回目となる追加配分を行います。

今回の配分につきましては、事務の迅速化、簡素化を図るために、以前、義援金の振り込みを行った口座に振り込まれさせていただきます。

◆配分対象者 ◎前回までの国・県義援金2次配分を受けている方。

◆配 分 額 ◎国・県義援金 一人当たり 16,500円（国：12,200円、県：4,300円）

◆配 分 時 期 11月上旬より、順次振込を開始しておりますので、通帳記帳により確認をお願いします。

■問い合わせ先：いわき出張所 生活支援課 損害賠償係 ☎ 0246-46-2551 (内101)

平成25年4月採用 椿葉町任期付職員採用試験のご案内

椿葉町では、任期付職員の採用試験を次のとおり行います。受験を希望される方は、受付期間内にお申込みください。なお、詳細につきましては、当町のホームページ又は総務課行政係までお問い合わせください。

●受付期間 平成24年11月19日㈪から12月21日㈮まで ※郵送での申込みは12月19日㈬までの消印有効

●試験日時 平成25年1月20日㈰ 午前10時から

●試験会場 椿葉町いわき出張所谷川瀬分室

1 試験職種、採用予定人員及び職務内容

試験職種	試験区分	採用予定人員	職務 内 容
土 木	初級	1名程度	土木に関する技術的、かつ専門的業務に従事します。
建 築		1名程度	建築に関する技術的、かつ専門的業務に従事します。
化 学		1名程度	放射線に関する技術的、かつ専門的業務に従事します。
保 健 師		2名程度	健康管理に関する技術的、かつ専門的業務に従事します。
社会福祉		1名程度	福祉分野の各種専門相談等業務に従事します。
一般事務		1名程度	行政事務に従事します。

2 任用期間

採用される日（平成25年4月1日予定）から平成28年3月31日まで

※採用された日から5年以内の範囲で任期を更新することができます。

3 受験資格

平成25年4月1日現在20歳以上の者であって、次表の試験職種に応じた受験資格を満たす者

試験職種	受 験 資 格
土 木	土木施工管理技士の資格を有する者、又は直近5年以内に2年以上、土木に関係の深い職務経験を有する者
建 築	建築士の資格を有する者、又は直近5年以内に2年以上、建築に関係の深い職務経験を有する者
化 学	第1種又は第2種放射線取扱主任者の資格を有する者
保 健 師	保健師の資格を有する者
社会福祉	社会福祉士の資格を有する者、又は介護支援専門員の資格を有する者
一般事務	家屋調査又は用地取得業務の経験者、若しくは行政事務の経験者

4 給与

初任給は、本町の条例等に基づき、学歴、職歴等により調整の上、決定されますが、この他扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当、期末・勤勉手当などが、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

※参考

学歴区分	初任給	備 考
大 学 卒	175,100円	初任給は、左欄の額に学歴、職歴等の状況を加味し、調整の上決定します。
高 校 卒	142,500円	

■お問い合わせ先 いわき出張所 総務課 行政係 ☎ 0246-46-2551 (内208)

市町村長総務大臣表彰受章

草野 孝さんは、平成4年から今年4月まで5期20年の長きにわたり楢葉町長として町政発展と住民福祉の向上に寄与されるとともに、町議会議員2期8年、双葉地方町村会長1期2年、双葉地方水道企業団企業長5期20年、楢葉町社会福祉協議会会長5期20年など多くの要職を歴任されるなど地方自治行政への多大な功績が認められ、今回、市町村長総務大臣表彰を受章されました。

表彰の伝達は、去る10月5日に全国町村会館において開催された表彰式上で、樽床伸二総務大臣よりご本人へ贈呈されました。
誠におめでとうございます。



草野 孝さん (78歳)

楢葉町交流ゲートボール大会開催

10月26日金、いわき公園第八仮設住宅ゲートボール場において、楢葉町交流ゲートボール大会が開催されました。

以前は、町内のゲートボール協会を中心に活発な活動をしておりましたが、震災後はチームがバラバラとなり、思うように活動できない状態が続いておりました。今回の交流ゲートボール大会は、以前のような活動を再開しようといわき市内にいる爱好者が中心に開催となりました。

大会は、町長、教育長、ゲートボール部長の木村重彦さんの始球式により競技がスタート！試合は3チーム総当たりのリーグ戦にて行われ、みどり会チームが見事優勝を飾りました。参加された選手のみなさん大変お疲れ様でした。

◇試合結果

- 優 勝：みどり会チーム
- 準優勝：長寿会チーム
- 第三位：混合チーム



3者による始球式



和気あいあいの参加者のみなさん

楢葉中学校「ゆずり葉祭」を開催!!

10月21日(日)、いわき市文化センターの協力により、震災後2年ぶりに楢葉中学校「ゆずり葉祭」を開催しました。文化祭を経験しているのは現在の3年生だけという状況から、3年生が実行委員会の中心となり、震災前とはまた違った『ゆずり葉祭』を創り上げようと全校で取り組み学習の成果を発表しました。

今回のテーマを「Shining ~心をつなぐ希望の光~」と掲げ、震災による体験を乗り越え、前よりも強く、優しく、人間として輝こうとの願いを込めて開催しました。



JFAアカデミー福島熱戦!!

10月21日(日)、いわきグリーンフィールドにおいて「プレナスチャレンジリーグ」が開催され、JFAアカデミー福島（女子）が、常盤木学園高等学校（宮城県）と対戦し、4-1でアカデミー福島が勝利しました。アカデミー福島は、震災前はJヴィレッジ女子寮を拠点に活動しておりましたが、現在は静岡県御殿場市に本拠地を移し活動しています。

また、試合後には、楢葉中学校の「ゆずり葉祭」に立ち寄り、旧友との再会を果たしました。束の間の時間ではありましたが、震災後に急遽、再会できたことに生徒たちは大変喜んでおりました。今後の活躍を町民みんなで期待しております。



楢葉中学校タスキをつなぐ!!

10月3日㈫、福島県中学校駅伝競走大会が、西郷村の台上コースで開催されました。9月に開催された相双中体連駅伝競走大会（男子）で5位に入賞し、双葉郡から唯一の参加した楢葉中学校チームが出場し、懸命な走りを見せてくれました。

選手 → 本田雄大（主将）、大河原拓、遠藤完太、加藤史也、楠本渉、宇佐見拓夢、新妻太生、西巻啓汰、渡部太登



タスキをつなぐ楢葉中学校チーム（左）

【男めし】と 【男の料理教室】案内

みんなで作って食す…男だけの集い

みんなで、簡単ヘルシーメニューを作つて交流を深めてみませんか。

男めし (いわき市)

1. 日 時：平成24年12月5日㈬

16:00～18:30

平成25年1月9日㈬

16:00～18:30

2. 場 所：楢葉町サポートセンター
【空の家】

3. 参加費：1人 300円（材料費）

4. お申し込みは、いわき出張所住民福祉課 ☎ 0246-46-2551 (内112)

*男の料理教室（会津美里町）

1. 日 時：平成24年12月21日㈮

9:30～13:00

平成25年1月11日㈮

9:30～13:00

2. 場 所：会津美里応急仮設住宅内グループホーム

3. 参加費：1人 300円（材料費）

4. お申し込みは、楢葉町会津美里出張所 ☎ 0242-56-2155

「ちびっこ相談会」の お知らせ

乳幼児とその保護者の ための相談会です。

お子さんの発育、発達や子育て、親の悩みなどなんでもOKです！

記

1. 日 時：平成24年12月19日㈫
13:00～13:45 受付

2. 場 所：楢葉町サポートセンター
【空の家】

3. 内 容：身体測定、発達相談、歯科検診、読み聞かせ、交流など
個別の相談：離乳食や食事、歯科、病気、親のメンタルヘルス、放射線と健康などの相談

4. スタッフ：歯科医師、内科医及び小児科医、歯科衛生士、栄養士、保健師、看護師、保育士及び幼稚園教諭

5. 持参物：母子健康手帳

いわき出張所 住民福祉課

保健衛生係

☎ 0246-46-2551 (内112)



4種混合ワクチンのお知らせ

11月1日から、4種混合ワクチンの予防接種を開始しました。

4種混合ワクチンは、現在の3種混合（ジフテリア・破傷風・百日咳）ワクチンに、不活化ポリオワクチンを加えたものです。

対象：導入時点（平成24年11月）で、3種混合ワクチンとポリオワクチンの予防接種を1回も受けたことがない生後3ヶ月～90ヶ月（7歳6ヶ月）未満の方

	接種間隔	接種回数
1期初回接種	3週～8週（20～56日）	3回
1期追加接種	1期初回3回目終了から6ヶ月以上あけて	1回

原則として、4種混合ワクチンと3種混合ワクチン（及び単独のポリオワクチン）の併用はしないこととされています。そのため、既に3種混合ワクチン又は単独のポリオワクチンのどちらかの接種を1度以上受けられた方は、4種混合ワクチンは接種せず、3種混合ワクチンと単独のポリオワクチンを規定回数接種することとなります。

ただし、ワクチンの入荷状況により接種を完了できない場合等であって、接種スケジュール上支障がない場合に限り、単独の不活化ワクチンと4種混合ワクチンを併用することができる。医師の説明をよく聞き、接種するようにしてください。

2種混合（DT ジフテリア・破傷風）ワクチンをまだ受けていない方へ

11歳～13歳未満の方を対象に、2種混合（DT ジフテリア・破傷風）ワクチン予防接種を実施しております。

まだ接種されていない方は、接種するようにしてください。

対象年齢を過ぎて接種する場合は、有料となりますので、ご注意下さい。

麻しん風しん（MR）混合予防接種3期・4期をまだ受けていない方へ

麻しん風しん（MR）混合予防接種の3期・4期を実施しております。以下の対象年齢にあてはまる方で、まだ接種していない方は、接種するようにしてください。

対象年齢 3期：中学1年生相当年齢（平成11年4月2日～平成12年4月1日生れ）

4期：高校3年生相当年齢（平成6年4月2日～平成7年4月1日生れ）

実施期間 3期・4期ともに、平成25年3月31日まで

※ 今年度、3期、4期の対象の方で、平成25年4月1日以降に接種する場合は、有料となりますので、ご注意下さい。

（お問い合わせ：いわき出張所 住民福祉課 保健衛生係 ☎ 0246-46-2551 (内112)）

就学時健康診断のお知らせ

楢葉町に住所があり、平成25年度に小学校へ入学予定の児童を対象に就学時健康診断を行います。詳細は下記の通りです。

1. 日 時 平成24年11月15日㈭ 受付 13:00～ 診断開始 13:30～
2. 場 所 楢葉小中学校湯本仮校舎 いわき市常磐西郷町銭田106-26
3. 内 容 内科健診・歯科検診・知能検査
4. 準備物 送付されました診断書に必要事項を記入の上、ご持参ください。

■お問い合わせ先：楢葉町教育委員会 教育総務課

☎ 0246-25-5563 FAX 0246-25-5564



11月8日にいわき平サロン ひなたぼっこオープンしました

- 場 所：いわき市平字一町目25 スカイストア内（いわき駅から徒歩7分）
- 日 時：第1・第2・第3木曜日・金曜日（10:00～15:00）
- 内 容：健康相談、介護相談など（保健師または看護師がおります）

お茶飲みやおしゃべり

ご利用は無料です。どなたでもご利用いただけますので、お気軽に立ち寄り下さい。

運営責任者：福島県立医科大学看護学部 教授 結城美知子

■お問い合わせ先：☎ 080-4516-2477/024-547-1881

な や み

相 談 室

開 設



「何もしたくない」「気分が沈んでいる」「疲れている」「眠れない」「食欲がない」など悩んでいる方、誰かに話を聞いてもらったり、相談してみませんか…きっと心が軽くなります。

1. 日時及び場所

- 11月19日㈪ 9:30～11:30 内郷白水仮設住宅 集会所
13:30～16:00 林城八反田仮設住宅 集会所
- 12月3日㈪ 9:30～11:30 高久第8仮設住宅 集会所
13:30～16:00 サポートセンター「空の家」
- 12月18日㈫ 9:30～11:30 四倉細谷仮設住宅 談話室
13:30～16:00 平作町仮設住宅 集会所

2. 相談希望者は、下記へ電話でご連絡下さい。

いわき出張所 住民福祉課 保健衛生係

☎ 0246-46-2551 (内112)

警戒区域からの持ち出し車両に係る再計測・再洗浄について

平成23年3月12日以降に警戒区域から持ち出した車両について、住民の皆様からの要望により、個別に再計測・再洗浄を行っております。

再計測・再洗浄の申請方法は下記のとおりとなっております。なお、再計測・再洗浄を行う場所は、毛蓋・波倉スクリーニング場となっております。

○ 申込みの流れ

申込先：東電環境エンジニアリング株式会社 (☎ 080-6857-4115)

受付時間：午前8時30分から午後5時30分

再計測及び洗浄を希望する町民



東電環境窓口 (☎ 080-6857-4115)



再計測及び洗浄を希望する町民



当日 待ち合わせ場所



当日 スクリーニング場



当日 自宅

(1) 申請

（必要な情報をお知らせください。）

- ① 氏名
- ② 連絡先（携帯電話番号）
- ③ 車種
- ④ 車両ナンバー
- ⑤ 再計測及び再洗浄を希望する月日

(2) 日程調整

他の希望者とのスケジュールを調整し、再計測・再洗浄日時、待ち合わせ場所などを申請者に対し連絡します。

(3) 実施当日

待ち合わせ場所（道の駅ならばなど）で東電環境と合流後、東電環境の先導により検問を通過し、スクリーニング場へお越しください。終了後、東電環境の先導により検問を通過し、ご帰宅ください。

がんばれ ふくしま駅伝楓葉町チーム 目標!町の部10位入賞

第24回市町村対抗福島県総合駅伝競走大会が、11月18日(日)午前7時40分に白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、福島県庁までの16区間96.5kmで競われます。町民の皆さんへの温かいご声援をお願いいたします。

	氏名	職業・学生		氏名	職業・学生		氏名	職業・学生
監督 コーチ 選手	松本 孝夫		選手	梶原 真哉	会社員	選手	宇佐見拓夢	中学生
	坂本 祐治	会社員		猪狩 勝也	会社員		高木 美希	高校生
	高木さつき	公務員		大和田孝典	会社員		天井 桜蘭	高校生
	鈴木 稔	会社員		渡辺 康平	高校生		松本 莉奈	中学生
	岩原 宏	会社員		須釜 彩斗	高校生		渡辺 美樹	中学生
	青木 剛司	団体職員		小塙 貴暁	高校生		高橋 佑衣	中学生
	大和田洋陽	公務員		松本 翼	中学生			
	佐藤 純	会社員		新妻 太生	中学生			
	村田 和政	会社員		西巻 啓汰	中学生			

独走で優勝!岩原宏さん 見事3位 天井桜蘭さん



エースの岩原宏さん見事優勝

「2012ふくしま健康マラソン震災復興大会」は、10月21日(日)福島市の県営あづま陸上競技場をスタート・ゴールに開かれました。

ふくしま駅伝楓葉町チームは、11月18日に開催される「ふくしま駅伝」の練習の一環としてこの大会に11名が参加。一般男子（40歳～49歳）10kmに出場した岩原宏さんは独走で優勝、一般女子（高校生以上30歳未満）5kmに出場した天井桜蘭さんは3位に入賞しました。ふくしま駅伝楓葉町チームは、本大会のために現在調整中です。ふくしま駅伝の本番も入賞を目指しがんばってください。



チームで参加したふくしま健康マラソン大会

Jヴィレッジフィットネスジムからのアドバイス!

第4回 おうちで楽々体操

第3回 楽々シェイプ～うちもも、おしり～

①コマーシャル中に「うちもも」をひきしめる

方 法

膝を立てて、座ります。（図1）膝にボールを挟んでうちももでつぶします。5～10秒力を入れ、5秒ほど休みます。それを1分間続けましょう。CMごとに1日3回繰り返しましょう。1分はだいたいCM2社分です♪



図1



図2

ポイント

股関節の付け根あたりから疲労感がでてくるように力をいれましょう。図2のように座布団でも可能です！

②コマーシャル中に「おしり」をひきしめる

方 法

肩から外くるぶしにかけて一直線になるように横に寝ます。

上になっている脚を、膝を伸ばしながら上げます。ゆっくりと上げ下ろしをしていきます。お尻の疲労感がでてくるようにしてください。



図3

ポイント

脚をまっすぐに保つこと。かかとがつま先よりも上になるように。上げ下ろしをしている間は脚を床にのらないでください。（図3）

※ゆっくりと上げ下ろしをして左右10回ずつ交互に、CMが終わるまで行いましょう。1日3セット程度は行えると良いでしょう。



Jヴィレッジフィットネスジム チーフ 永井隆太郎
日本トレーニング指導者協会(JATI) 東北支部委員
JATI-ATI、CSCS

■お問い合わせ先：Jヴィレッジフィットネスジム ☎ 0246-46-0201

元気あっぷ教室 ニュース

毎週月曜日、10～12時、19～21時。小島町プリンセスアイにて開催中！

お仕事終わりの皆さんのために、夜の部を行っております。ヨガ、エアロビクス、シェイプアップトレーニング、姿勢矯正等の多彩なプログラムを用意しております。

お誘い合わせのうえ是非ご参加ください！

※体力に合わせて強度などの調節をしながら行います。

楷葉町サポートセンター「空の家」からのお知らせ

子育てひろば

おいしかったね！親子クッキング

10月17日㈯、親子クッキングでクッキー作りを楽しみました。子ども達もクッキーの生地作りや、型ぬきをお手伝い。

お母さん達は飛行機やうさぎの形に模様をつけたりと楽しんでいました。出来たクッキーはみんなで試食。「おいしいね！」と思わずにつっこり。

自分達で作ったクッキーはおいしさも格別だったようです。来月も「親子クッキング」を予定しています。



一時保育

リフレッシュや急な用事などでお子さんの世話ができなくなった時、お子さんをお預かりしています。

- 利用日：月曜日～金曜日
- 時 間：9:00～17:00
- 対 象：1歳児～就学前のお子さん

※事前の申請・申し込みが必要です。詳細については「空の家」にお問い合わせください。



児童館

『空の家』周辺の清掃活動を行っています！

サポートセンター“空の家”的職員が毎月1回定期的に行っている周辺の清掃活動を、10月は児童館の子ども達も参加して実施しました。細かいごみも見逃さず拾う子ども達。一生懸命拾った結果、ごみ袋の中には、ナイロン袋・たばこの吸い殻・ペットボトルの空容器など・・・様々なごみが集まりました。これからも継続していきたいと思います。



大きいものから小さいものまで、いろいろなゴミを見つけました。

あおぞらこども園より

あおぞらこども園 再開に伴う サポートセンター「空の家」事業のお休みについて

- ・平成25年1月より、あおぞらこども園が中央台仮設園舎にて再開いたします。それに伴い、職員が再開準備・備品運搬等を行うため、下記の期間は、サポートセンター「空の家」で行っている事業はお休みとさせていただきますのでご理解とご協力をお願いいたします。

●期 間	平成24年12月3日㈪～平成24年12月7日㈮
●対象となる事業	子育てひろば（月・水・金 9:00～12:00） 一時保育（月～金 9:00～17:00）

平成24年度・25年度 あおぞらこども園 中央台仮設園舎 園児募集のお知らせ

- ・先月号でもお知らせしましたとおり、平成24年度・25年度 あおぞらこども園中央台仮設園舎に入園を希望するお子さんを募集しています。詳細については、サポートセンター「空の家」までお問い合わせください、町ホームページをご覧ください。募集要項・申込書等もダウンロードすることができます。

平成24年度 あおぞらこども園 中央台仮設園舎 入園説明会のお知らせ

- ・下記の日程で、平成24年度 あおぞらこども園中央台仮設園舎入園説明会を行います。詳細については、送付させていただきましたご案内の用紙をご覧ください。

●日 時	平成24年11月17日㈯ 午前9時から
●場 所	楷葉町サポートセンター「空の家」

なお、当日参加することが難しい方、入園説明会以降に入園を希望される方に関しましては、各手続きのご案内やお子さんの身体測定などを行いますので、サポートセンター「空の家」までお問い合わせの上、お越しくださいますようお願いいたします。



■お問い合わせ先：サポートセンター「空の家」 0246-38-8680

楓葉町会津美里出張 所からのお知らせ

ならは交流農園について

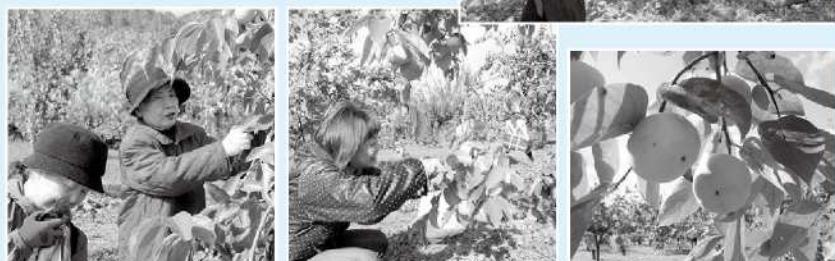
さつまいの収穫とニンニクの植え付け作業

10月22日㈪、ならは交流農園でさつまいの収穫とニンニクの植え付け作業が行われました。秋晴れの中、20名程の町民が参加し、立派に育ったさつまいが沢山収穫できました。ニンニクは一粒一粒丁寧に植え付けをし収穫は来年の春になります。今から楽しみです。



秋の味覚みしらず柿の収穫

10月24日㈫、会津美里町の農家から借り受けている「ならは交流果樹園」で、みしらず柿の収穫作業が行われました。冷たい風と時折陽がさす中、30名程の町民が参加し、大きく実った柿を次々と収穫して持参した袋いっぱいに詰め、収穫の秋を満喫しました。



見事優勝!

仮設住宅カラオケ決勝大会制す!



10月20日㈯、パルセ飯坂において、カラオケで楽しい時間を過ごして欲しいとのことからラジオ福島主催の「仮設住宅カラオケ決勝大会」が行われました。決勝大会は事前に選ばれた県内仮設住宅10地区から予選会での上位2名が進み、楓葉町からは会津宮里仮設住宅と、いわき市高久第10仮設住宅から出場。のど自慢が競い合った決勝大会では、会津宮里仮設住宅代表の新田勇太さん（上井出）が「白雲の城」を情感たっぷりに歌い上げ見事優勝。副賞としてマッサージチェアが仮設住宅に送られました。また、いわき市高久第10仮設住宅から出場した渡辺忠雄さん（山田岡）は「津軽慕情」を歌いラジオ福島賞に輝きました。

私たち楓葉町の代表がステージに上がるといいぞ日本一!!などの掛け声もかかり、それぞれ工夫を凝らした応援合戦が繰り広げられ、熱気と歓声に包まれ楽しい時間を過ごすことができました。

新田勇太さん、渡辺忠雄さんおめでとうございます。



屋内片付け作業支援・屋内放射線量測定 期間延長のお知らせ

楢葉町の住宅環境改善事業の一環として実施してきた屋内片付け作業支援と屋内放射線量測定を下記のとおり延長いたします。

【延長期間】平成25年3月末まで

(延長前:平成24年11月末まで)

●屋内片付け作業支援

- ◇対象世帯 65歳以上の高齢者のみの世帯
健康上の問題等、世帯員のみでの片付け作業が困難な世帯
- ◇対象家屋 個人住宅の居住スペース
※取り壊し予定の家屋は対象となりません。
- ◇作業範囲 倒れた家具、壊れたガラス・陶器類の片付け、処分物品の敷地内運び出し等
※敷地外への運搬作業は対象となりません。
※除染作業、ハウスクリーニングではありません。
- ◇作業時間 9:30~15:00 (休憩含む)
※本人または家族の立会いが必要です。
※東京電力株社員が5名程度で片付け作業を手伝います。

●屋内放射線量測定

- ◇対象家屋 個人住宅の屋根瓦や窓ガラス破損等による雨漏りのある家屋
- ◇測定範囲 屋内の居住スペース
- ◇測定時間 9:30~16:00のうち1時間程度
※本人または家族の立会いが必要です。
※東京電力株社員が2名で測定します。

※お電話にて実施希望日の2週間前までにお申し込みください。
(日程調整、作業内容の確認をさせていただきます。)

■申込先 いわき出張所 建設課 業務係

☎ 0246-38-7364

土日・祝祭日を除く 8時30分~17時15分

戸籍関係について

お悔やみ申し上げます(広報ならば号外10月号掲載以降亡くなられた方)

死 亡 者	(年 齡)	行 政 区
結 城 政 義	84	上 井 出

死 亡 者	(年 齡)	行 政 区
青 木 好 子	73	波 倉
松 本 助 三 郎	69	山 田 浜

放射線学習会の開催について

町民の皆さまの放射線に関する不安や疑問にお応えするための学習会を、下記の通り開催いたします。

多くのみなさまのお越しをお待ちしておりますので、お近くの会場へご都合の良い時間にお気軽に集まりください。

(1) 講師:柴田徳思(しばたとくし) 東京大学名誉教授

(2) 開催日時・会場

- ① 11月27日火 10時~(定員:40名) いわき高久第10応急仮設住宅 第一集会所
- ② 11月27日火 14時~(定員:60名) いわき出張所 谷川瀬分室
- ③ 11月28日水 10時~(定員:40名) 会津美里町宮里応急仮設住宅 北集会所

(3) 参加費:無料

(4) 申込締め切り:11月21日㈬まで

※申込用紙を広報今月号に同封しておりますので、ご覧ください。



◆お問い合わせ先

いわき出張所 環境防災課 原子力安全対策係

☎ 0246-46-2551 (内214)

FAX: 0246-29-2344



10頭程度で群れています

野生牛に注意!

町内において震災後に自然交配により生まれた牛が群れています。福島県及び産業振興課では牛の捕獲に取り組んでいますが、自然交配により野生化した牛は、非常に警戒心が強く、未だに捕獲できない状況であります。

一時帰宅等により町内を移動する場合は、牛などの動物に十分注意して下さい。

住宅の二重ローンでお困りの方へ

福島県では、東日本大震災で住宅に損害を受けた方の生活再建を支援するため、住宅の二重ローンに対する利子補給を行います。

被災程度や債務残高等の条件がありますので、詳しくは福島県建築指導課にお問い合わせください。

■お問い合わせ先：福島県建築指導課 ☎ 024-521-8184

東日本大震災で住宅を被災された皆様へ
福島県住宅復興資金利子補給事業
(平成24年度版)

**福島県内で住まいを再建される方に対し
二重ローンの返済を支援します**

東日本大震災で被災した住宅にローンが残っている方が、新たな資金を借り入れて被災県内に住まいを再建される場合、既存の住宅ローンの5年間分の利子相当額を補助します。

申請

既存住宅ローン（建設・購入・築替）
既存の住宅ローン
新たに資金を借り入れ
二重ローン
金融機関等

二重ローン（建設・購入・築替）
二重ローンとなった時点から5年間分の利子を補助します。
補助金（利子補給金）は、新たな資金を借り入れる金融機関を通じてお申込みいただけます。
住宅ローンを取り扱う金融機関等にご相談ください。

補助の対象となる方

次の①～④すべてに該当する方が対象となります。
① 東日本大震災により自らが住んでいた住宅が被災し、市町村から全壊、大規模な半壊、半壊のうちいちずれかの「災害認定書」の発行を受けた方。
② 平成23年3月11日の時点で、被災住宅に対し賃貸業者（複数の借主がある場合はその合計額）が500万円以上の既存住宅ローンがある方。
③ 福島県内に暮らす居住者のために、専用額の借入がある場合。
④ 連合はその合計額）が500万円以上の新規住宅ローンがある方。

福島県

補助額

新規住宅ローンを契約した時点の、既存住宅ローンの債務残高と利率等に基づき、元利均等毎月償還方式で算定した今後5年間分の利子相当額を、140万円を上限に一括交付します。

既存住宅ローンとは、住宅の建設、購入、増改築、補修等の際に融資機関から借り入れた資金で、平成23年3月11日以前に令和再建費借入契約（以下同じ）したもので、新規住宅ローンとは、住宅の建設、購入、増改築、補修等の際に融資機関から借り入れた資金で、平成23年3月11日～平成25年2月までに令和再建費借入契約（以下同じ）したもので、新規住宅ローンの借入金利償還期間等に交付事務に関する手続書を委託する口であります。

申込みの手続き

新たに住宅ローンを組んで二重ローンとなったら・・・
Step1 融資機関確認届書の入手
既存の住宅ローンを借り入れている金融機関等から、融資特典高額証明書の発行を受けてください。
(既存の住宅ローンはあくまでも新規の住宅ローンの会員消費貸借契約書の発行を受けてください)
Step2 金融機関への委任
次の書類を提出し、新規の住宅ローンを借り入れた金融機関等に委任状を提出してください。
① 委任料金を支払う「りんご印鑑」
② 真の住宅ローンの借り入れ確認書類等が発行した融資特典高額証明書
③ 他の融資機関からも新たに住宅ローンの借り入れがある場合は、その会員消費貸借契約書等（新規の住宅ローンから借り入れだけで500万円以上となる場合は不適用）
※ 補助金（利子補給金）は、委託した金融機関等を通じて指定した口座に支払われます。

ご注意

○交付事務の手続きを委託できるのは、県と事務処理に係る協定を締結している金融機関等になります。委託可能な金融機関等や詳しい手続き方法については、県のホームページをご確認ください。
○融資特典高額証明書及び委任状の用紙は、県のホームページからもダウンロードできます。
ホームページの画面左側
ボタン：融資特典高額証明書
ボタン：融資特典高額証明書
お問い合わせ先

福島市役所住民課窓口専用ダイヤル
024-521-7698
午前9時00分から午後5時00分まで(平日)
又は
福島県土木部建築指導課
電話 024-521-8184
FAX 024-521-9823

多重債務・貸金業に関する相談窓口のお知らせ

福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎます。相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分ご注意ください。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

1. 相談窓口 福島財務事務所 理財課

2. 受付時間 月曜日から金曜日（祝祭日、年末年始除く）午前8時30から午後5時15分

3. 電話番号 多重債務相談窓口直通 ☎ 024-533-0064

理財課直通 ☎ 024-535-0303

食品と放射能に関する説明会の開催について

食の安全・安心を確保する目的から、より多くの町民の皆様に対し、放射能に関する知識や情報を提供し、正しく理解していただくため下記日程により説明会を開催します。

- 日 時 平成24年12月9日(日) 午前10時から
- 場 所 いわき市中央台公民館 大会議室
- 主 催 消費者庁 福島県 桥葉町
- 講 師 国立大学法人 筑波大学 生命環境系 助教授 古川 純 先生

■お問い合わせ先 いわき出張所 放射線対策課 放射線管理係 ☎ 0246-38-6974
※来場される方は、予め人数等の連絡を上記へお願い致します。

東京大学児玉龍彦教授の講演会を開催しました

10月11日㈭、いわき出張所谷川瀬分室において、東京大学 児玉龍彦教授から「除染及び除染廃棄物等の減容化について」と題して、放射線の現状、廃棄物処理の方策、森林除染等について、行政区長、町議会議員を対象として講演会を開催しました。今後、町民の方々に対しましても、児玉教授の講演会を予定しております。



取組みを説明する青木放射線対策課長



講演する児玉龍彦教授

